

## 目 次

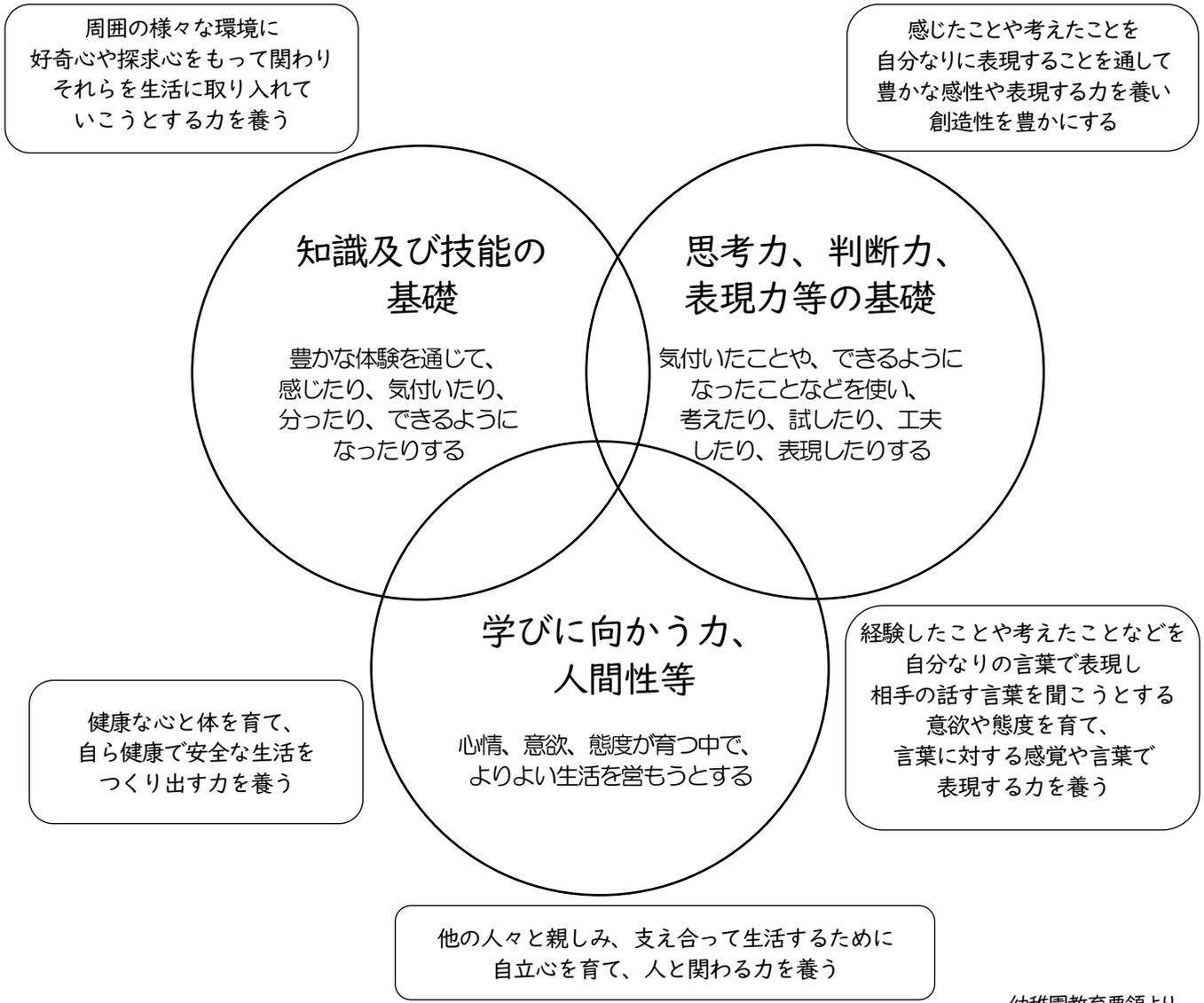
1. <a href="#">杉並区立子供園の教育について</a>	・ ・ ・ ・ ・ 2
2. <a href="#">遊びを通して学ぶ子供園</a>	・ ・ ・ ・ ・ 2
3. <a href="#">子供園の一日</a>	・ ・ ・ ・ ・ 3
4. <a href="#">子供園の休園日・休業日</a>	・ ・ ・ ・ ・ 3
5. <a href="#">下高井戸子供園の教育目標</a>	・ ・ ・ ・ ・ 4
6. <a href="#">入園までの準備</a>	・ ・ ・ ・ ・ 4
7. <a href="#">子供園の生活について</a>	・ ・ ・ ・ ・ 5
①登園・降園の時間	
②登園・降園について	
③自転車利用について	
④子供園と家庭との連携・連絡について	
⑤集金について	
8. <a href="#">保育中の事故やけが・病気の対応について</a>	・ ・ ・ ・ ・ 8
9. <a href="#">緊急災害時の対応について</a>	・ ・ ・ ・ 11
10. <a href="#">服装・持ち物・用品について</a>	・ ・ ・ ・ 13

# 1. 杉並区立子供の教育について

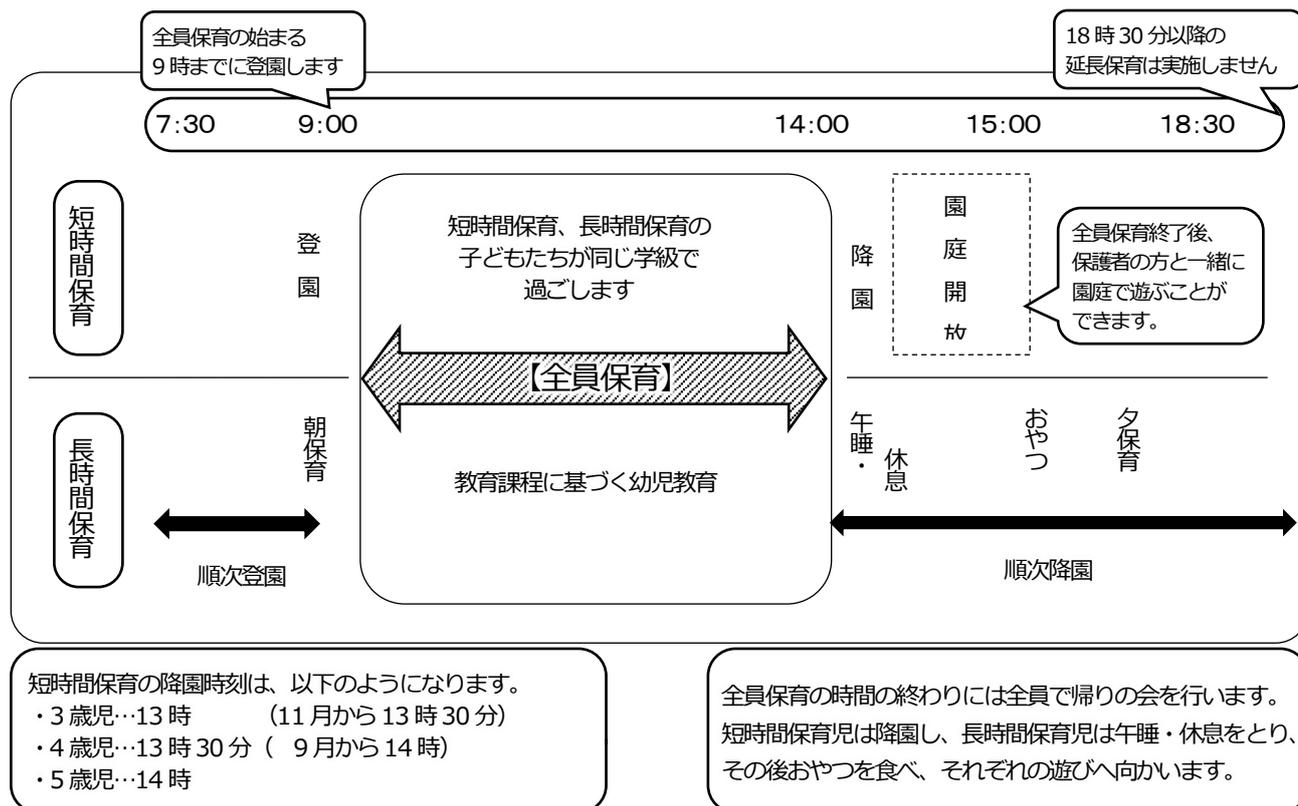
子どもの成長にとって、自分から動き出し、主体的な生活ができるようになることはとても大切です。本園では、一人ひとりの子どもが“何をしたいのか”“何を考え、どのような気持ちでいるのか”を全職員で読みとり理解するように努めています。そうした理解の基に、一人ひとりの子どもたちに寄り添い必要な助言や援助をすることを指導の基本にしています。また、多様な活動や遊びを楽しく経験できるよう工夫しながら、友達とのふれあいを大切にしたい計画的な保育を実施しています。本園の教育・保育をご理解いただき、子どもたちが楽しい園生活を送ることができるよう、保護者の皆様と共に取り組んでいきたいと考えています。

## 2. 遊びを通して学ぶ子供園

幼児が十分に体を動かし主体的に遊び込むことは、丈夫な体と豊かな心を養います。幼児が友達と遊ぶ中で様々な発見や不思議さを経験し、多様な見方や考え方を取り入れ、ときには葛藤しながら仲間と共通の目的を見出そうとする過程を経験することは、幼児期の重要な学びとなります。



### 3. 子供園の一日



#### 【全員保育】月曜日から金曜日 8時50分から14時

\* 儀式や行事、職員の研修会等のため、月に2回程度11時45分まで

**長時間保育** 7時30分から18時30分の間で保育を必要とする時間  
 (土曜日を含む) ※令和10年度から土曜日の保育は無くなります。

**一時保育** 在園児の一時保育を実施しています。詳細は、<資料>「子供園一時保育のご案内」をご覧ください。

### 4. 子供園の休園日・休業日

**休園日** (園は開いていません)

- 日曜日・国民の祝日・年末年始 (12月29日～1月3日)

**休業日** 短時間保育は休みです。長時間保育は行います。

- 夏季休業日・冬季休業日・春季休業日
- 都民の日 (10月1日)
- その他 (杉並区立子供園条例施行規則第4条の規定により変更、または臨時に定める日)
- 振替休業日 (土曜日に行事を行った場合に振り替えて休む日)

## 5. 下高井戸子供の教育目標

しあわせいっぱいの子供園

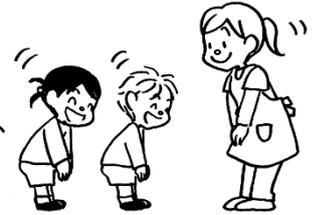
○もりもりそだつ げんきなからだ ○たいせつな なかまとじぶん ○かんじる ころとあたま

## 6. 入園までの準備

4月から安心して登園するために、自分でできることを増やしていくように心がけていきましょう。

### ・あいさつの習慣を身に付けましょう。

「おはようございます」「おやすみなさい」「ありがとうございます」など、生活に必要なあいさつを家族で交わしましょう。



### ・『早起き・早寝・朝ごはん』規則正しい生活習慣を身に付けましょう。

起床・就寝・食事・排便など、幼児期の生活リズムを大切にしましょう。幼児の睡眠は、10時間程度必要とされています。遅くとも21時までには寝かせるようにしましょう。

### ・自分で食事ができるようにしましょう。

食事は、ご家族の方と一緒に座って、楽しく食べる雰囲気作りが大切です。スプーンなどを使って自分で食べられるようにしましょう。また、食べ物をしっかりと噛む、飲み込むということもできるようにしましょう。

### ・用便はトイレで一人でできるようにしましょう。

排便は、朝決まった時間にトイレに行かせ、気持ちよく一日を過ごせるようにしましょう。下着やズボンを全部脱がなくてもできるように練習しましょう。

### ・洗顔、歯磨き、手洗い、うがいの習慣を身に付けましょう。

基本的な生活習慣はまず自分でできるようにし、仕上げなど最後は大人が見てあげましょう。

### ・衣服の着脱は、自分でできるようにしましょう。

服を着る、脱ぐ、脱いだものをたたむ、靴の脱ぎ履きを自分でできるようにしましょう。

ご家族の方との信頼関係が、子どもの安心感のもととなります。

ご家族と一緒に過ごす時間を大切に、人との信頼関係の基盤をつくりましょう。

お子さんの話をじっくり聞き、お子さんの気持ちを受け止めることで、相手に伝えたい、聞いてもらいたい、という気持ちが育っていきます。困った時や嫌なことがあった時、泣いたり「いや。」と言ったりするなど、自分の気持ちを表現できることが大切です。

## 7. 子供園の生活について

### ① 登園・降園の時間 おひさまチーム…短時間保育児 ほしチーム…長時間保育児

 チーム	登園	8時50分から8時55分	ひまわり門でお預かりします。
	降園	3歳児 13時（11月から13時30分） 4歳児 13時30分（9月から14時） 5歳児 14時	園庭に並び、 担任とあいさつをして帰ります。
 チーム	登園	個々に定められた保育開始時刻	ひまわり門から親子で入り、 なかよしルームで担当保育者が お預かりします。
	降園	個々に定められた保育終了時刻	なかよしルーム前で担当保育者と あいさつをして帰ります。

### ② 登園・降園について

- 登降園の時間を守りましょう。  
※入園当初、お子さんが無理なく園生活に慣れるよう、徐々に保育時間を延長します。
- 登降園時は、配布されるQRコードを園のQRコードリーダーにかざし打刻してください。
- ひまわり門は安全管理のため、登降園の時間以外は施錠します。時間外は北側のさくら門からの出入りとなります。インターフォンを鳴らしてください。
- 欠席や登園・降園時刻に遅れる時は、8時45分までに『キッズビュー』で入力してください。 8時45分を過ぎた場合は、園に電話連絡をしてください。（システムの利用については<資料11>をご確認ください。）
- 連絡なしで9時20分までに登園していない場合は、安否確認のため園から電話をします。
- お子様のことなど、園や担任に連絡がある場合は、アプリでの入力、またはメモにして受け入れをする職員にお渡しください。
- 登降園の際は、お子さんから目を離さないでください。子供園の周辺は、頻繁に車両が通ります。一人で門を飛び出さないよう、お気を付けてください。
- 送迎する方は、家庭連絡票にてあらかじめ届け出てください。保護者以外の方が送迎する場合は、事前に必ず子供園に連絡してください。安全管理上、連絡のない場合や、中学生以下のご家族には、お子さんを引き渡すことはできません。
- 園内に入る場合、送り迎えも含め、必ずQRコードカードを身に付けてください。
- 安全な道を選び、幼児個人票に記入した通園経路を通りましょう。
- 長時間保育・短時間保育にかかわらず、自動車での登降園はできません。（園の北側にある駐車スペースは、使用できません。）路上駐車は、交通違反です。八幡神社に駐車しての送迎、門の前での送迎はできません。

### ③ 自転車の利用について

- ・ 自転車を利用して登降園する場合は、ひまわり門前に駐輪してください。
- ・ 短時間の駐輪を心がけてください。一般の歩行者の迷惑とならないよう、ご協力お願いいたします。
- ・ 2学年以上が同時刻での降園となる場合は、園庭砂場前に駐輪してください。  
(自転車から降りてスロープを上がり、中に入ってください。)
- ・ 近隣の方や通行される方のご迷惑になりますので、道路での立ち話をご遠慮ください。
- ・ 開門時間外でさくら門から登園する場合のみ、北側の駐車スペースに停めてください。
- ・ 行事等がある場合、八幡神社の許可を得て境内に駐輪場を借ります。園だより等でお知らせします。表示のある所定の場所に整列駐輪し、施錠してください。
- ・ 八幡神社へは許可なく駐輪しないでください。
- ・ 安全のため、子どもだけで自転車に乗り降りするのはやめましょう。
- ・ 自転車から離れる時は、倒れると危険ですので、お子さんは必ず自転車から降りましょう。

#### ◇◇◇ 子供園では徒歩での登降園をおすすめしています ◇◇◇

歩くことはお子さんの心身を発達させます。

交通ルールを守って、親子で手をつないで歩き、おしゃべりをしながら  
幼児期ならではの時間を楽しんでみましょう。



#### ④ 子供園と家庭との連携・連絡について

- ・ 園だより、学年だより、行事についてなどの子供園からのお知らせは、キッズビューでの配信となります。(一部、印刷物での配布もあります。)必ず目を通しましょう。
- ・ ☆おひさまチームの降園時に、担任よりその日の保育や連絡事項についてお話しします。  
☆ほしチームの方は掲示される各学級の貼り出し日誌をご覧ください。
- ・ 登降園時に連絡事項を掲示することがあります。掲示板が出されている時は、注意してご覧ください。緊急時には、子ども安全連絡網「すぐーる」(別紙)での配信を行います。
- ・ 緊急時に必ず連絡がつくように連絡先を明確にしておいてください。勤務先でも子供園からの連絡がとれるようにしておいてください。短時間保育の方で働いている方も連絡先、勤務時間等をお知らせください。
- ・ 住所・電話番号・勤務先・勤務時間・緊急連絡先・育児休業などの変更があった場合は、変更届の提出が必要です。園にお申し出ください。長期の休園・退園などの場合は早めにお知らせください。
- ・ 保護者会・学級懇談会・保育参観などを行います。子供園での教育内容について、保護者の皆様と情報共有を進める機会として、ぜひご参加ください。行事も保育参観の一環として位置付けています。  
\*欠席される場合は、事前にお申し出ください。
- ・ 提出物は、期日を守って提出してください。
- ・ 園内に入る際には、QRコードカードを見えるように着け、上履きと外靴を入れる袋を必ずお持ちください。  
小さいお子さんをお連れの方は、お手元から離さず安全に過ごせるようにしましょう。
- ・ 気になること、お困りのことなどがありましたら、いつでも担任や園長に、お気軽にご相談ください。

#### ⑤ 集金について

- ・ 遠足や個人用品などの費用は、その都度、実費を集金します。お渡しする集金袋におつりのないよう現金を入れ、翌日の登園時に職員に直接提出してください。  
お子さんには持たせないでください。

## 8. 保育中の事故やけが・病気の対応について

保育中にけがをしたり、具合が悪くなったりした場合、応急処置をして保護者に連絡します。保護者の承諾がないと治療や対応ができないこともあります。お子さんの状態によっては、お迎えをお願いすることがあります。

※ 緊急時に備え、必ず連絡が取れるようにしておいてください。

※ 連絡先がいつもと異なる場合や、変更があった場合は必ずメモでお知らせください。

◇ 次の場合、ご家庭から園への連絡をお願いします。

➤ 体調がいつもと違う

- ・37.5℃前後の発熱がある
  - ・下痢をした
  - ・おう吐をした
  - ・体に発疹ができた
  - ・目が赤い
  - ・目やにが多い
  - ・耳の下が痛い、腫れている
  - など
- 医療機関を受診し集団生活の可否を（感染しないか）確認しましょう。

➤ 様子がいつもと違う

- ・活気がない
  - ・食欲がない
  - ・顔色がよくない
  - など
- 無理せず回復するまで家庭で過ごせるようにしましょう。
- 登園する場合は、前日、当日の様子をキッズビューに入力するかメモにしてお知らせください。

➤ 前日まで、けが・病気で休んでいた

→ 休み中の経過や当日の体調をお知らせください。

➤ 登園前に薬を服用した・前日に予防接種をした

→ 薬、予防接種の種類とお子さんの体調をお知らせください。

➤ アレルギーやけいれんなど、日常的に注意が必要な症状がある

→ 必ず園にお知らせください。新たに診断された場合もすぐお知らせください。

◇ 次の場合は、子供園からご家庭に連絡をします

- 37.5℃前後の発熱があり再度測定しても熱が下がらない、または上がっていく
- 下痢をした
- おう吐をした
- 感染性疾患の疑いがある
- アレルギー症状がみられる
- 医療機関を受診した方がよい、または、救急車を要請した方がよいと思われるけがや病気の症状がある

◇ 「登園許可意見書」「登園届」の提出について<資料3・4・5・6・7>

次の場合は、治癒して登園する場合に書類の提出が必要です。

学校感染症等にかかった：登園許可意見書…医師が記入

インフルエンザ・新型コロナウイルス・その他の感染症に感染した

：登園届…医師の判断を確認の上、保護者が必要事項を記入

◇ 与薬について

薬は原則としてお預かりしません。

慢性疾患や食物アレルギーなどがあり、薬なしでは健康的な日常生活が過ごせない場合、主治医が作成した所定の「**与薬申込書**」を提出してください。

薬は1回分ずつ、お預かりします。用紙は園にあります。お申し出ください。

例) \* 熱性けいれん・てんかんなどの抗けいれん薬

\* 慢性疾患(心疾患など)の治療薬

\* アトピー性皮膚炎などの軟膏

\* アレルギー症状が出た場合の内服薬等

◇ 健康診断等について

➤ 定期健康診断(内科・眼科・耳鼻科・歯科(春・秋))は各科の園医が実施します。

健康診断当日に欠席した場合、各自で園医の病院へ行っていただきます。

かかりつけ医ではなく、必ず園医の診察を受けてください。

健診の結果、受診を進められた場合、早めにかかりつけ医を受診してください

➤ 心臓検診

問診票を記入し園に提出します。

専門医が必要と判断した場合、検査を受けます。

➤ 腎臓検診

所定の日採尿し、園に提出します。

専門医が必要と判断した場合、検査を受けます。

➤ 口腔保健指導

歯科衛生士が、虫歯のことや歯磨きの大切さについて指導します。

園 医 一 覧

	病院名	医師名	電話番号	住所	休診日
内 科	三宅小児科すぎなみ	神尾 博美	5336- 6727	高井戸東 3-26-12 B1F	土(午後) 水日祝
耳鼻科	いしい耳鼻咽喉科	石井 純子	3398- 3387	荻窪5-16-20 SNビル3F	木・土(午後) 日祝
眼 科	川原眼科医院	川原 由宏	3302- 3734	上高井戸1-1-7	土(午後) 木日祝
歯 科	吉岡歯科医院	吉岡 弘道	3303- 0023	上高井戸 3-11-21	日祝
薬剤師：新井 貴大					

◇ 子どもの体や健康に関する取組について

➤ 健康教育、「生命(いのち)の安全教育」

お子さん自身が自分の体を守り、健康的に過ごせるように、手洗い・うがい・鼻のかみ方、自分の体、プライベートゾーンについてなど、年間を通して保健指導を行います。

➤ 保健だより

保健に関する情報をお伝えいたします。

➤ 身体測定

体重測定（毎月）、身長測定（4・9・1・3月）を行います。

結果はキッズビューアプリ内「**身体検査**」で確認することができます。

◇ ご協力をお願いします

➤ 予防接種

子供園は、多くの子どもたちが一緒に過ごす場です。感染症の集団感染が発生する場合があります。お子さんはもちろん、友達も元気で過ごせるよう、適切な時期に予防接種を受けてください。

➤ 血液・便・おう吐物がついた衣類や持ち物の取り扱い

血液や便、おう吐物には、感染性のウィルスや細菌が含まれている場合があります。感染拡大を防ぐため、園内で衣類を洗うことはせず、そのままビニール袋に密封してお返しします。

日本スポーツ振興センター 災害共済給付制度

全園児が、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度に加入しています。  
(掛金は区が負担しています)

日ごろ園児の事故の対策やけがの予防には万全を期していますが、万が一、園内で事故やけがが発生し、医療機関を受診した場合は医療費の額に応じて給付金が支給されることがあります。

入園後に、詳細を記した用紙を配布いたします。

## 9. 緊急災害時の対応について

非常事態発生に備え、杉並区で策定された『震災時対応及び防災対策指針』に基づき、子供園では火災、地震、不審者侵入など、いろいろな場面を想定して、毎月、避難訓練を行っています。年2回、保護者も参加する緊急引取り訓練も行います。

災害時の対応につきまして、以下の内容をよくお読みいただきご協力ください。

### ◇ 災害が起きた場合、あるいは予想される場合の対応

#### 園にお子さんを引取りに来る

- 連絡がなくても引取りに来ることが必要な状況  
杉並区内で、震度5弱以上の地震が発生した場合、園からの連絡がなくても、お子さんを引取りに来てください。
  
- 子ども安全連絡網「すぐーる」(別紙)等で、引取り要請の連絡があった場合  
園や近隣での火災、その他の理由で、「すぐーる」やキッズビュー等により引取り要請の連絡をする場合があります。
  - \* 緊急災害時には、原則として乗り物の利用は認められていません。  
安全を確保し、歩いて迎えに来てください。
  - \* 動きやすい服装、歩きやすい履物(運動靴)で迎えに来てください。

#### 登園しない

次の場合は、安全確保のため自宅での待機をお願いします。

- 午前6時前に、杉並区で震度が5弱以上の地震が発生した場合  
⇒すべての区立学校(園)で臨時休業の措置がとられます。
  
- 午前6時の時点で、杉並区内で「警報」「特別警報」(大雨、雷など)が発令されている場合  
⇒臨時休業、登園時刻の繰り下げなどの措置を講じます。  
「すぐーる」やキッズビューなどで、連絡をします。
  - \* 登園しない場合でも、欠席扱いとはなりません。
  - \* 長時間保育対応について  
区立保育園、保育室、子供園(長時間保育)は、原則、通常通り運営します。  
登園される場合は安全に十分留意し、保護者の判断で登園を決定してください。  
登園の際は、落下物、河川、道路等の状況にくれぐれもお気を付けください。  
登園を見合わせる場合は、園へ連絡してください。

## ◇ 緊急時の引取りの方法

### ➤ 「園児緊急引渡確認票」と「保護者用緊急引取カード」<資料9>

緊急時にお子さんを確実に保護者に引渡すため「**園児緊急引渡確認票**」(園保管)と「**保護者用緊急引取カード**」(保護者が日常的に携帯)を作成します。

- ・ <資料7>の記入例をご覧ください、必要事項を記入して、期日にご提出ください。
- ・ 記載内容に変更などがありましたら、速やかに担任までお知らせください。
- ・ 「園児緊急引渡確認票」に記入した引取者は、あらかじめ「保護者用緊急引取カード」に必要事項を記入し、常時携帯してください。
- ・ 「園児緊急引渡確認票」に記入されていない方には、引渡ししません。
- ・ 引取者は、園に到着したら学級ごとに順番に並んでください。
- ・ 引渡しを行う職員に「保護者用緊急引取カード」を渡し、口頭でもクラス名、名前、続柄を伝えてお子さんを引取ります。

例：「うさぎ組 下高花子 の母、下高花実です。」

### ➤ 避難場所

<第一次避難場所>下高井戸子供園 園庭および保育室

<第二次避難場所>高井戸第三小学校

- ・ 被害状況によって、第二次避難場所の高井戸第三小学校に避難します。
- ・ 第二次避難場所へ移動する際には、門に掲示します。

### ➤ 連絡方法

- ・ 緊急に連絡が必要な際に「すぐる」で、配信を行います。
- ・ 「すぐる」に未登録の方には、園から電話連絡をします。
- ・ 配信の内容を確認しましたら、必ず文末の配信確認をしてください。
- ・ 園を欠席した場合でも上記の通り対応してください。

## ◇ 避難訓練について

火災、地震、その他の災害や不審者侵入等、非常時に際して園内の混乱を最小限にし、幼児が迅速かつ確実に安全に避難できるようにするため、毎月、保育の中で避難訓練・安全指導を行います。

保育者は消防署の指導の基に総合訓練・救命救急講習会を実施し、幼児の安全確保に備えます。

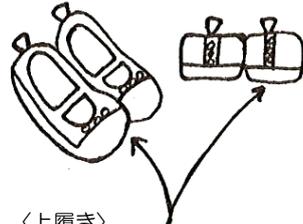
保護者の方にも引取り避難訓練に参加していただきます。ご協力ください。

災害の内容・程度に応じた第二次避難場所へ避難する訓練も行います。

## 10. 服装・持ち物・用品について

\*\*\* 全ての持ち物に、お子さんが分かるように名前を付けてください \*\*\*

### ◇ 服装

帽子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通園時には年間を通して帽子を着用します。</li> <li>・カラー帽子を通園用として使用しても構いません。</li> </ul>	<p>〈帽子〉</p>  <p>掛けひもをつける 内側に記名する</p>
衣服	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動しやすく自分で着脱しやすいものにしましょう。 自分で着脱しやすい服 ⇒Tシャツやトレーナー、ウエストがゴムのズボンなど</li> <li>自分で着脱しにくい服 ⇒ベルト、肩や袖口がボタンの服、肩が紐の服など</li> <li>・年間を通して薄着で過ごしましょう。男女共に<u>半ズボン</u>を着用します。(体調の悪い時は長ズボンを着用しても構いません)</li> <li>・上着は掛けひもを付けてください。</li> <li>・ハンカチ、ティッシュを入れられるように、<u>前にポケットが付いている服</u>にしましょう。</li> <li>・長い髪は飾りのないゴムで結びましょう。ピンやカチューシャは遊んでいて危ないことがあるので着用しないでください。</li> </ul>	<p>〈Tシャツ・ズボン〉</p>  <p>衣服の内側に記名する</p>
安全のため着用しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スカート・大きなフリル付きのズボン・チュニック・スカッツ</li> <li>・裾の広がったキュロットパンツ・フードや紐付きの服など</li> <li>⇒遊具等に引っかかり危険です。園では着用しないでください。</li> </ul>	 <p>〈上履き〉</p> <p>2か所に記名する</p>
上履き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかと、甲の部分の2か所に記名しましょう。</li> <li>・週末に持ち帰ります。洗って翌週に持たせてください。</li> <li>・白いもので、通園靴と区別がつくものをご用意ください。</li> </ul>	
通園靴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの足のサイズに合ったものにしてください。</li> <li>・走ったり動いたりしやすい運動靴にしましょう。</li> <li>・サンダル、紐靴、ブーツは履きません。</li> </ul>	

### ◇ 持ち物

\* 身に着けて毎日持ってくる

ハンカチ・ティッシュ	・ズボンの前ポケットに入れます。
------------	------------------

\* かばんに入れて毎日持ってくる

ハンカチ(交換用)	・清潔な袋にそれぞれ予備として1~2枚を入れてください。
使用済みハンカチを入れる袋	・日中に取り換えた使用済のものを入れます。
カラー帽子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭や園外で過ごす時に使用します。</li> <li>・毎日持ち帰ります。洗濯をして持たせてください。</li> </ul>

\* 園に置いておくもの

上履き袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20 cm×30 cm程度の大きさのもの。 まちがあると入れやすいです。</li> <li>・週末に上履きを入れて持ち帰ります。</li> </ul>	<p>〈上履き袋〉</p> 
着替え袋 着替え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のものを着替え袋に一組入れてください。 ⇒ Tシャツ(冬は長袖Tシャツ)、半ズボン、靴下 下着(パンツ・シャツ) 汚れものを入れる袋(エコバッグ・持ち手付きのビニール袋など)</li> <li>・着替えをした衣類は、汚れ物袋に入れて持ち帰ります。翌日持ち帰った分のきれいな着替えをお持ちください。</li> <li>・着替え袋は持ち手があるものをご用意ください。</li> <li>・3歳児は着替えセットを2つをご用意ください。</li> </ul>	<p>〈着替え袋〉</p> <p>30 cm × 30 cm</p>  <p>〈絵本袋〉</p> <p>30 cm × 40 cm</p> 
絵本袋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出し絵本や作品を入れて持ち帰ります。</li> <li>・持ち帰ったら翌日お持ちください。</li> </ul>	<p>内側の見えるところに<u>大きく名前</u>を書いてください。</p> <p>〈上履き袋〉〈着替え袋〉 〈絵本袋〉は同じ柄にすると、自分のものであることが分かりやすいです。</p>

\* 子供園には、予備の着替えや上履きを用意しています。借りた時は洗って、早めにお返しく下さい。

\* 肌着のパンツ、マスクは衛生面を考慮し、未使用のものをお渡しします。

パンツは、同じサイズの新しいものを用意し、園からお渡しした袋に入れてお返しく下さい。

マスクの返却は必要ありません。

◇ 雨天時（雨天時に使用できるように用意しておいてください）

レインコート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名前を書いてください。</li> <li>・フックに掛けます。 襟元に掛けひもをつけてください。</li> </ul>	<p>〈レインコート〉</p> 
傘	<ul style="list-style-type: none"> <li>・傘の持ち手に名前を書いてください。</li> <li>・自分で広げたり、閉じたりできる傘を使用しましょう。 ワンタッチ式は、危険です。</li> </ul>	<p>〈傘〉</p> 
長靴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内側に名前を書いてください。</li> </ul>	<p>〈長靴〉</p> 

◇ その他

・遠足等行事の時には、水筒・弁当・食具・レジャーシート等が必要な場合があります。

詳細は、各行事の前にお知らせをします。内容を確認してご用意ください。

・6月からの水遊びには、水着・水泳帽・タオル・ビニールバックをご用意いただきます。

詳細は、水遊びの前にお知らせをします。内容を確認してご用意ください。

### ◇ 通園かばん

<p>通園かばん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園指定ではありません。</li> <li>・幅 25 cm、高さ 30 cm、マチ 15 cm程度のリュックサック型。</li> <li>・マークなどを外側に、名前を背中側につけましょう。</li> <li>・キーホルダー、お守りなどは、付けないでください。</li> <li>・華美な装飾もしないでください。</li> </ul>	<p>&lt;通園かばん&gt;</p> 
--------------	--	--

### ◇ 教材等用品

<p>名札 160円</p>	<p>・登園時に付け、降園時に外します。登園初日に担任よりお渡しします。</p>
----------------	--

【購入方法】子供園で一括購入し、後日集金します。

<p>カラー帽子 1130円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭や園外で過ごす時に使用します。</li> <li>・毎日持ち帰ります。洗濯をして持たせてください。</li> <li>・通園用の帽子に使用しても構いません。</li> </ul>	<p>&lt;カラー帽子&gt;</p>  <p>掛けひもをつける</p>
<p>はさみ 430円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はさみ本体とケース両方に名前を書いてください。</li> <li>・園で個人マークのシールを付けさせていただきます。</li> </ul>	
<p>クレパス 820円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一本ずつとふた、箱にも名前を書いてください。</li> <li>・中の薄い紙は、ご家庭で処分してください。</li> <li>・園で個人マークのシールを付けさせていただきます。</li> </ul>	

【購入方法】別紙「令和8年度 用品申込」からQRコードを読み取り、各自でお申し込みください。  
申込み<<提出用>>を切り離し、ご提出ください。

### ◇ 長時間保育(☆ほしチーム)の持ち物

<p>毛布カバー (袋状)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白い布に名前(フルネーム)を大きく書いて縫い付けてください。</li> </ul>	<p>&lt;毛布カバー&gt;</p>  <p>スナップボタン</p>
<p>コットカバー</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コット(簡易ベット)に敷いて使用します。キルティング生地で作成してください。</li> </ul>	<p>&lt;コットカバー&gt;</p>  <p>キルティング生地の四隅を15cmずつカットし、幅1.5~2cmのゴムをつける</p>
<p>カバーを入れる袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんが扱いやすいもの、持ち手のあるものをご用意ください。</li> </ul>	<p>&lt;カバーを入れる袋&gt;</p> <p>45cm×45cm位</p> 
<p>*寸法 毛布カバー 縦130cm×横100cm コットカバー 縦145cm×横70cm</p> <p>*毛布カバー、コットカバーを作るときは以下の2点にご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記寸法は仕上がりサイズが表示になっています。</li> <li>・毛布を出し入れしやすいように、カバーの開口部分は横側を全開にして、スナップ(1.5cm~2cm)でとめられるようにしてください。</li> </ul> <p>*毛布カバー、コットカバーは袋に入れて週末に持ち帰ります。</p> <p>*暑くなりましたら、毛布からバスタオルに移行します。</p> <p>*5歳児年長組は秋頃より活動に合わせて、午睡をしない生活にします。</p>		

◇◇ 用品引き渡しのご案内(4月入園の方) ◇◇

- \*用品を引き渡します。(カラー帽子、はさみ、クレパス、かばん)
- \*登降園打刻用QRコードカードをお渡しします。
- \*名札は、入園時にお渡しします。

令和8年3月10日(火) 13時30分から14時40分  
さくら門からお越しください。

~~ 当日来られない方 ~~

以下の期間内で引渡しします。事前にご連絡ください。都合のつかない方はご相談ください。  
引渡し期間：3月11日(水)から13日(金) 8時30分から17時

**memo**